

高知県感染症発生動向調査（週報）

2012年 第12週（3月19日～3月25日）

★ お知らせ

○ 水痘に気を付けて！

定点医療機関からの報告が 2.00 と注意報値を超えている。特に中央西保健所管内では警報値を超えているので注意が必要である。

○ インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関からの報告が 8.38 と増加している。特にインフルエンザ B 型の割合が増加しているので注意が必要である。

○ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告が 2.70 と注意報値を超えた。6 週連続で注意報値をこえているので引き続き注意が必要である。

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↗	8.38	高知市、須崎、安芸、中央東で増加し、高知市、須崎では注意報値を超えた。流行のシーズンなので今後も注意が必要。
感染性胃腸炎	→	6.57	中央西、安芸、中央東、で増加したが、その他の保健所では減少した。中央西では注意報値を超えた。流行のシーズンなので注意が必要。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.70	安芸では警報値を超え、幡多、高知市、須崎、中央東では注意報値を超えた。流行のシーズンなので注意が必要。
水痘	↗	2.00	中央西では警報値を超え、須崎、幡多では注意報値を超えた。流行のシーズンなので注意が必要。
RS ウイルス感染症	→	0.83	高知市、幡多では増加したが、その他の保健所では減少した。流行のシーズンなので注意が必要。

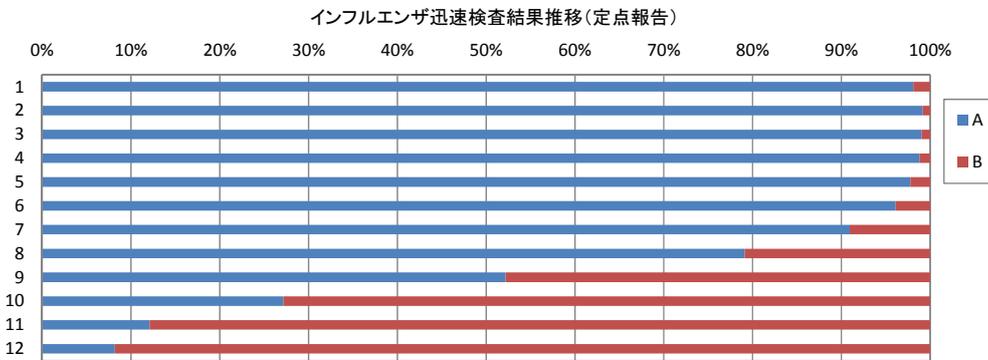
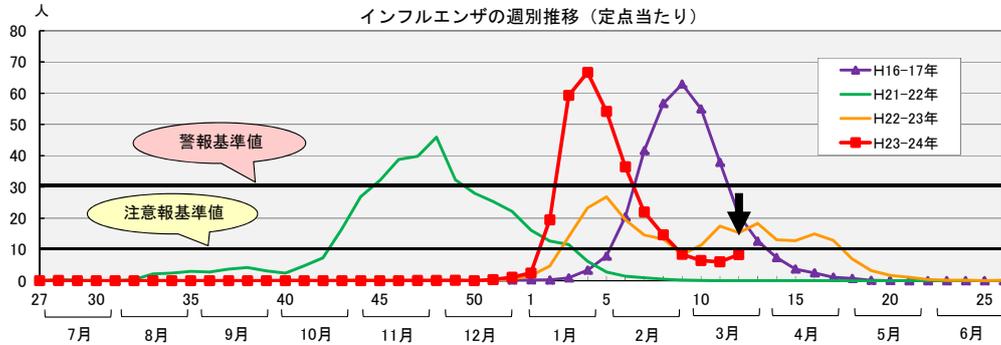
★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

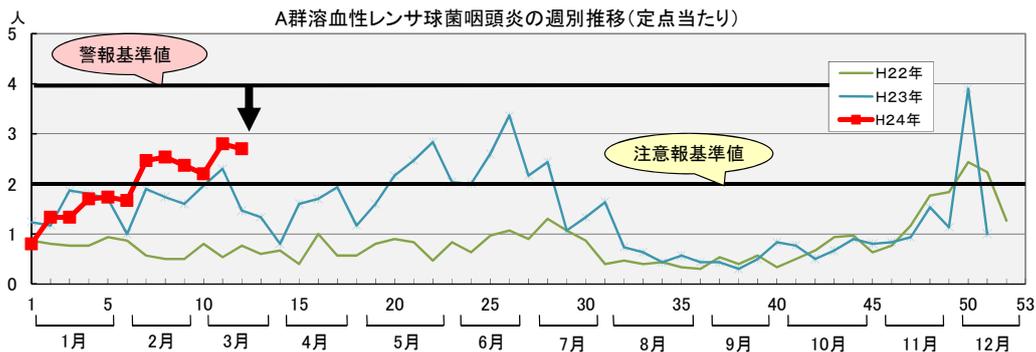
○インフルエンザ：8.38（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告が定点当たり 8.38 と前週の 6.06 より増加した。高知市 13.81、須崎 11.00 と再び注意報値を超えた保健所もある。迅速検査では定点医療機関及び学校欠席者情報収集システムともに B 型の割合が増加した。引き続き手洗いうがいの励行とともに、咳エチケットを心がける必要がある。



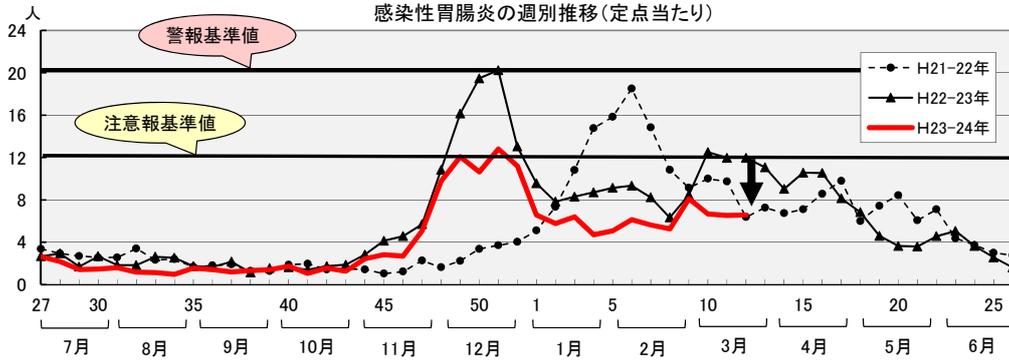
○ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎：2.70（注意報値：2.00 警報値：4.00）

定点医療機関からの報告が 2.70 と注意報値を超えている。特に安芸 4.50 と警報値を超えている。また、幡多 3.20、高知市 2.82、須崎 2.50、中央東 2.29 と注意報値を超えている。冬季及び春先に流行のピークが認められているので、今後も注意が必要である。



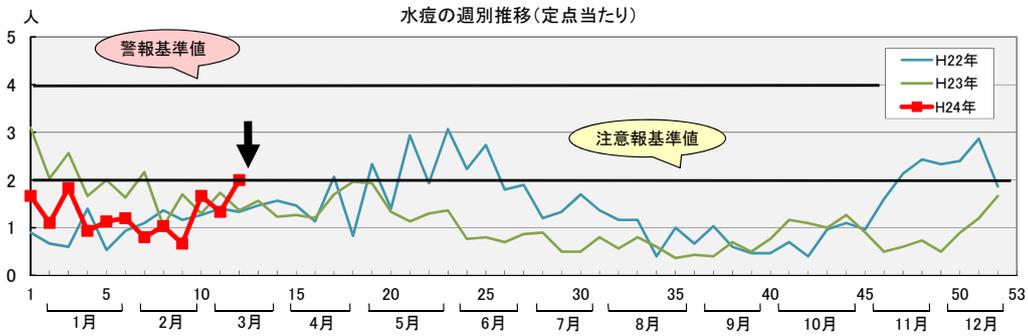
○ 感染性胃腸炎：6.57（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告は6.57と前週とほとんど変わらないが、中央西が13.67と注意報値を超えている。予防として最も大切なことは手を洗うことで、特に排便後、調理や食事の前に石けんと流水での手洗いに気を付ける。



○ 水痘：2.00（注意報値：2.00 警報値：4.00）

定点医療機関からの報告は2.00と注意報値を超えている。中央西では4.00と警報値を超え、須崎2.50、幡多2.80と注意報値を超えている。流行のシーズンなので今後も注意が必要である。



★ 病原体検出情報

前週搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
12	インフルエンザ	10	男	高知市	Influenza virus B NT
12	百日咳	9	女	高知市	Bordetella pertussis

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
11	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	男	高知市	Streptococcus pyogenes T28
11	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	女	高知市	Streptococcus pyogenes T4

★ インフルエンザ迅速検査結果

保健所	A	B	A+B
安芸	5	32	
中央東	2	64	
高知市	16	207	
中央西	4	30	
須崎	1	40	
幡多	5	9	
計	34	381	

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	4	35	70歳代2名(男)、80歳代(男)	安芸
				80歳代(男)	高知
5類	アメーバ赤痢	1	1	40歳代(男)	中央東

★ 定点医療機関からのホット情報 (インフルエンザ以外)

保健所	医療機関	情報
中央東	早明浦病院小児科	溶連菌感染症増加
	あけぼの小児クリニック	マイコプラズマ肺炎 1 例 (12 歳)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳男)
	三愛病院小児科	溶連菌、インフル B 同時感染 1 例 (9 歳男)
中央西	石黒小児科	带状疱疹 2 例 (8、39 歳女)
	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎 2 例 (6 歳女、9 歳男)
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 2 例 (11 歳男、22 歳女)
須崎	もりはた小児科	マイコプラズマ肺炎 2 例
幡多	渭南病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (9 ヶ月女)
	さたけ小児科	アデノウイルス感染症 1 例 (1 歳男)

★ 全国情報

第10週 (3/5～3/11)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核340例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症3例

4類感染症：E型肝炎1例

エキノコックス症1例、デング熱5例、マラリア1例、レジオネラ症5例

5類感染症：アメーバ赤痢9例、ウイルス性肝炎1例、急性脳炎7例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症5例

後天性免疫不全症候群16例、梅毒12例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、風しん15例、麻疹8例

報告遅れ：細菌性赤痢1例、E型肝炎1例、レジオネラ症1例、急性脳炎3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

◆インフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所（小児科定点約3,000、内科定点約2,000）のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。今シーズン（2011/2012年シーズン、2011年第36週～2012年第35週）のインフルエンザの定点当たり報告数は、2011年第49週に1.11と全国的な流行開始の指標である1.00を超え、2012年第5週に定点当たり報告数は42.62（報告数09,974）と流行のピークとなった。第6週以降減少が続いており、第10週の定点当たり報告数は21.06（報告数103,863）であった。都道府県別では新潟県（41.89）、山形県（39.81）、宮城県（38.70）、福島県（37.80）、埼玉県（31.89）、秋田県（31.27）、北海道（30.62）、岩手県（30.54）の順となっている。42都道府県で減少がみられているが、東北地方を中心とした5県（岩手県、宮城県、山形県、福島県、新潟県）では増加が認められた。2011年第36週～2012年第10週までに国内では4,239検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が8件（0.2%）、AH3亜型（A香港型）3,543件（83.6%）、B型688件（16.2%）とAH3亜型が多くを占めている状態に変わりはないものの、B型の割合が増加してきている。インフルエンザの重篤な合併症であるインフルエンザ脳症は、2004年4月より急性脳炎の発生動向調査の一環として報告されるようになった。今シーズンはこれまでに23都道府県から71例（男性42例、女性29例、71例中4例は死亡報告あり）の報告があった。診断週別にみると、2012年第2週以降継続的に報告があり、インフルエンザの流行のピークと一致して第5週に14例とインフルエンザ脳症の報告数も最多となっている一方で、第7週の報告数は2例と減少したものの、第9週は11例と再び増加がみられている。年齢は1～83歳（中央値6歳、平均値11.4歳）で、4歳が9例と最も多く、5歳、6歳が共に7例、7歳6例、2歳、8歳が共に5例の順となっており、10歳以下で73.2%を占めている。16～19歳の報告はなく、20歳以上は9例で12.7%を占めていた。ウイルス型別ではA型41例（57.7%、うちAH1pdm09が1例、AH3が6例）、B型16例（22.5%）、型別不明14例（19.7%）となっており、今シーズンの流行を反映してA型が多数を占めているものの、第7週以降では全報告24例中B型が12例とA型（7例）よりも多数となっている。今シーズンのインフルエンザの流行は、2012年第5週のピークを過ぎてからは報告数の減少が続いている。

ものの、第10週の定点当たり報告数は21.06と高く、ウイルス検出ではB型の報告割合が大きくなってきている。インフルエンザ脳症の報告数は、インフルエンザの流行の推移に一致して第5週の報告数が最多となり、また第7週以降はB型の報告割合が大きくなっているのもインフルエンザの流行状況を反映しているものと推察される。インフルエンザの流行と、インフルエンザ脳症の報告数の推移には今後とも注意深く観察していく必要がある。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

定点名	疾病名	保健所	第12週 平成24年3月19日(月)～平成24年3月25日(日)					高知県衛生研究所					
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(11週)	高知県(12週末累計) H24/1/2～H24/3/25	全国(11週末累計) H24/1/2～H24/3/18
インフルエンザ	インフルエンザ		19	70	221	34	44	14	402 (8.38)	291 (6.06)	81,750 (16.65)	14,627 (304.73)	1,373,865 (279.30)
小児科	咽頭結核膜炎								()	1 (0.03)	746 (0.24)	22 (0.73)	8,095 (2.58)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	16	31	4	5	16	81 (2.70)	84 (2.80)	7,281 (2.32)	709 (23.63)	71,510 (22.80)	
	感染性胃腸炎	8	37	86	41	11	14	197 (6.57)	196 (6.53)	23,221 (7.41)	2,202 (73.40)	279,334 (89.07)	
	水痘		9	20	12	5	14	60 (2.00)	40 (1.33)	4,181 (1.33)	461 (15.37)	56,072 (17.88)	
	手足口病			1				1 (0.03)	1 (0.03)	281 (0.09)	12 (0.40)	4,705 (1.50)	
	伝染性紅斑				7	3	1	1	12 (0.40)	20 (0.67)	557 (0.18)	250 (8.33)	6,938 (2.21)
	突発性発疹		4	5	1	3	2	15 (0.50)	9 (0.30)	1,410 (0.45)	141 (4.70)	15,896 (5.07)	
	百日咳				3	1			4 (0.13)	4 (0.13)	72 (0.02)	29 (0.97)	610 (0.19)
	ヘルパンギーナ								()	()	61 (0.02)	8 (0.27)	558 (0.18)
	流行性耳下腺炎		2	11	1			7	21 (0.70)	21 (0.70)	1,369 (0.44)	260 (8.67)	17,614 (5.62)
RSウイルス感染症				8	1	1	15	25 (0.83)	26 (0.87)	1,190 (0.38)	590 (19.67)	18,425 (5.88)	
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	6 (0.01)	()	112 (0.17)	
	流行性角結膜炎				1			1 (0.33)	()	315 (0.47)	9 (3.00)	4,128 (6.10)	
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	8 (0.02)	3 (0.43)	92 (0.20)	
	無菌性髄膜炎							()	()	9 (0.02)	2 (0.29)	128 (0.28)	
	マイコプラズマ肺炎			3				3 (0.43)	4 (0.57)	362 (0.79)	34 (4.86)	4,422 (9.53)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1				1 (0.14)	()	12 (0.03)	1 (0.14)	139 (0.30)	
計	(小児科定点当たり人数)	36 (13.25)	138 (16.09)	398 (29.45)	98 (28.12)	70 (24.00)	83 (15.55)	823 (22.24)		122,831	19,360 (460.87)	1,862,643	
前週	(小児科定点当たり人数)	27 (10.50)	93 (11.78)	322 (24.63)	88 (23.72)	69 (25.75)	98 (17.88)		697 (19.45)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第12週					計	前週	全国(11週)	高知県(12週末累計) H24/1/2～H24/3/25	全国(11週末累計) H24/1/2～H24/3/18	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多
インフルエンザ	インフルエンザ		4.75	6.36	13.81	6.80	11.00	1.75	# 8.38	# 6.06	16.65	304.73	279.30
小児科	咽頭結核膜炎								# 0.03	# 0.03	0.24	0.73	2.58
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.50	2.29	2.82	1.33	2.50	3.20	# 2.70	# 2.80	2.32	23.63	22.80	
	感染性胃腸炎	4.00	5.29	7.82	13.67	5.50	2.80	# 6.57	# 6.53	7.41	73.40	89.07	
	水痘		1.29	1.82	4.00	2.50	2.80	# 2.00	# 1.33	1.33	15.37	17.88	
	手足口病			0.09				# 0.03	# 0.03	0.09	0.40	1.50	
	伝染性紅斑				0.64	1.00	0.50	0.20	# 0.40	# 0.67	0.18	8.33	2.21
	突発性発疹		0.57	0.45	0.33	1.50	0.40	# 0.50	# 0.30	0.45	4.70	5.07	
	百日咳				0.27	0.33			# 0.13	# 0.13	0.02	0.97	0.19
	ヘルパンギーナ										0.02	0.27	0.18
	流行性耳下腺炎			0.29	1.00	0.33		1.40	# 0.70	# 0.70	0.44	8.67	5.62
RSウイルス感染症				0.73	0.33	0.50	3.00	# 0.83	# 0.87	0.38	19.67	5.88	
眼科	急性出血性結膜炎									0.01		0.17	
	流行性角結膜炎				1.00			# 0.33		0.47	3.00	6.10	
基幹	細菌性髄膜炎									0.02	0.43	0.20	
	無菌性髄膜炎									0.02	0.29	0.28	
	マイコプラズマ肺炎			0.60				# 0.43	# 0.57	0.79	4.86	9.53	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				# 0.14		0.03	0.14	0.30	
計	(小児科定点当たり人数)	13.25	16.09	29.45	28.12	24.00	15.55	22.24			460.87		
前週	(小児科定点当たり人数)	10.50	11.78	24.63	23.72	25.75	17.88		19.45				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869